

てんのり

— 発行所 —
 社会福祉法人一仁会
 山口県周南市大字大河内二〇九番地の二
 特別養護老人ホーム天王園
 天王園シヨートステイ
 天王園デイサービスセンター
 天王園在宅介護支援センター
 グループホーム天王園

特別養護老人ホーム

正月三日

明けましておめでと〜ございませす。今年も天王園神社の鳥居が設置され、皆さんそろって参拝の後、おみくじを引かれました。

おみくじには、大吉がメイクとネイル、中吉はハンドマッサージ、小吉は肩もみのサービスが受けられるように書いてあります。大吉を引き当てた青山さん、ネイルに素敵なメイクを施してもらい、ニッコリ笑顔でご満悦でした。

三が日は、書初め、福笑い、絵馬作りをして、みんなでお正月気分を楽しみました。



お茶会



一月十九日、新春のお茶会を食堂で開催しました。茶道の心得がある職員から手ほどきを受け、

美味しいお茶を点てました。たくさんの方が参加され、和やかな雰囲気の中、お抹茶と上用饅頭をいただきました。

お抹茶が大好評でおかわりの声も聴かれ、楽しいひと時を過ごすことができました。

おせち



元日の昼食はおせち料理でした。お品書きを見ながら、一品ずつゆっくりと味わいながら堪能されていました。この日はお屠蘇も付いてお

り「美味しいですね」と大変喜ばれました。今年一年、健康で過ごされることを祈っています。

シヨートステイ

元旦

お正月遊びの定番、福笑いを楽しみました。目隠しをして目、鼻、口、ほっぺたなどを付けていきます。完成した作品を見て、大笑いが沸き起こります。どれも表情が豊かな作品に仕上がりました。



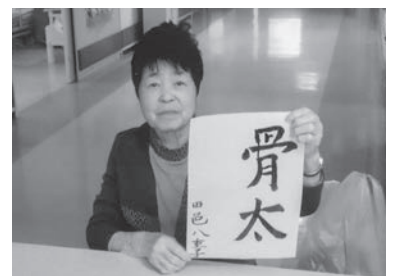
午後からは獅子舞が行なわれ、皆さんにご利益がありますよう頭に噛み付かせていただきました。

書初め

一月二日、書初めで新年の抱負を書いていただきました。

すっかり食べて栄養が付くように「骨太」、何よりも元気が一番ということと「元氣一番」、と皆さんのびのびとした字を書かれました。今年も明るく、健康に、よく食べ元気で過ごせますように

と願いが込められました。



グループホーム

お正月遊び



年の始めに昔ながらのお正月遊びを楽しんでいただきました。「福笑い」「カルタ」「すごろく」と子供の頃に慣れ親しんだ懐かしいおもちゃを手にとられ、皆さんで楽しく笑顔で興じる姿を見ていると「笑う門には福来る」という言葉がぴったりの光景でした。



お昼は重箱にぎっしりと詰められたおせち料理でした。数々のおせちに舌鼓を打たれ、お正月気分を満喫することができました。



デイサービスセンター

寅の福だるま

福を呼ぶ二〇二二年でありますようにと願いを込めて、花紙を丸めて可愛い寅の福だるまを作製して頂きました。最後にモールで立派なお髭を付けると、表情豊かな愛嬌たっぷりの福だるまが完成しました。正月遊びの独楽や羽根つき、凧揚げの塗り絵もしていただき、吊るし飾りもしました。昔を

思い出され懐かしい話に花が咲いていました。



書初め

今年の意気込みや願いを筆に託して、書初めを行っていただきました。何度も練習を重ね本番に望まれる方が多く、書に対する熱意に満ちあふれていました。どうぞ幸多き一年でありますように。



在宅介護 支援センター

ランチ活動記

先日、夢プラザ熊毛にて開催された熊毛地区民生委員・児童委員協議会合同研修会に招かれ、総合事業におけるランチの役割について講義させて頂きました。

また、事前にお聞きしたアンケート情報に基づき、各種手続きの流れや業務内容の説明、周南市近辺の施設の紹介もしました。

今後集いの場での啓発を含め、皆さんの期待に応えられるよう積極的な活動を続けていきたいと思っております。



1月誕生日の方々

- ☆中村 花子 様 …… 九十三歳
- ☆竹内美治江 様 …… 七十二歳



編集後記

新年明けましておめでとうございます。コロナ禍の中、このたびも例年と違った年末年始を迎えられたことと思います。

例年であれば、天王園でも多くのご家族の皆様にご面会いただき、賑やかなお正月を迎えることができましたが、新年も面会制限を継続せざるを得ない状況にあることをとても残念に思います。

一日でも早く落ち着いた日々を取り戻せるよう、心よりお祈りするとともに、新型コロナウイルス感染症予防対策に万全を期して、皆様の健康管理に努めてまいります。と思っております。

- ☆松村美智子 様 …… 七十九歳
- ☆三坂夕マ子 様 …… 八十七歳
- ☆西岡八枝子 様 …… 九十九歳
- ☆三戸シズエ 様 …… 八十二歳
- ☆藤田 タミ 様 …… 八十歳
- ☆磯田 邦男 様 …… 七十四歳